

伝説の日・だがしボランティア！

3 月 15 日(日)のイベントは好天に恵まれ、大勢の人で賑わいました。当日は午前・午後の 2 回紙芝居が上演され、神輿の行進や駄菓子配布も行われました。私は長男のバスケの送迎のため参加できませんでしたが、代わりに見学に行った次男から様子を聞きました。次男は「大勢の前で堂々と演技していてすごい」と感心しており、皆様の普段の地道な練習の成果が発揮された素晴らしい一日になったようで何よりです。



卒業式！

3 月 16 日、3 年生 14 名全員が参加し、卒業式が粛々と行われました。谷口さんの送辞や矢野さんの思いの詰まった素晴らしい答辞に続き、私から卒業生へ二つのことを伝えました。一つ目は「ウェルビーイング(幸福)」の追求です。自分を大切に、他者の幸せのために学び続けること。皆さんが作成した案内看板のように、その貢献の心が誰かの幸せを照らす光になります。二つ目は「失敗を恐れぬチャレンジ」です。壁にぶつかっても、北川で蒔いた可能性の種は、十年、二十年後に必ずあなただけの素敵な花を咲かせるでしょう。皆さんは自然豊かな北川の「宝」です。温かく見守ってくれた家族や地域の方々への感謝を胸に、「笑う門には福キタル」の精神で、光り輝く人生を堂々と歩んでいってください。皆さんの未来に幸あれ！



MRT 環境賞・キラリと光る活動賞受賞！

20 日(金)、MRTミックで開催された「MRT環境賞」の表彰式に、北川中学校の生徒会長・甲斐きわさんと参加し、『キラリと光る環境賞』を受賞しました。松方会長の挨拶後、最初の表彰という緊張する場面でしたが、甲斐さんはインタビューに対し、本校の環境保全の意義や地域連携、今後の展望について堂々と答えていました。北川中は、家田湿原をはじめとする豊かな自然環境の再生・保全に地域と協働して取り組んでいます。今回の受賞では、「自然を破壊するのも守るのも人間である」という前提のもと、中学生が地域と協力して自然を守り育て、その思いを年下の子どもたちへ繋いでいく姿勢が高く評価されました。将来に向けてこの活動と校風を継続し、地域と共に活動の輪を広げていくことが期待されています。なお、本校のこの教育活動は、SDGs の目標 4 (質の高い教育をみんなに)、11(住み続けられるまちづくりを)、15(陸の豊かさを守ろう)を体現するものです。今後も北川町の美しい自然を未来へ残す活動を続けていきます。



